



NEWS



5年4組模擬店「#新屋」



囲碁・将棋部



バトン部による「small flowers」



科学部による「サイエンススイッチ+温」

第50回 文化祭

Answer...



3年1組によるコメディ時代劇「てやんでい」



華道部の展示



4年音楽選択者による「Dancing! 14」



合唱部による「感謝」



中庭ステージのバンド演奏

今年の文化祭のテーマは『Answer...』です。このテーマには「この文化祭が第50回目の答えを示すものでありますように」という想いが込められています。また「...」の部分には、まだこれからも未来へ続いていくことを表しています。

一般公開日には5年生の模擬店をはじめとして、中庭ステージでのパフォーマンス、体育館での演劇や演奏、その他各クラス・団体の個性あふれる企画が数多くあり、来場者を楽しませていました。あいにくの天気でのスタートとなりましたが、徐々に天気も回復し大盛況のうちに第50回目の文化祭を終えることができました。

文化祭当日までには様々なことがありましたが、たくさんの方々に支えられ無事に終えることができ嬉しく思っています。これまで49回にわたって行われた文化祭の伝統を受け継ぎながら、さらに発展させるために今年度の文化祭では模擬店投票を取り入れ、新しい風を吹かせることができました。その企画により今まで以上の盛り上がりを見せ、第50回という節目の年にこのような文化祭を作り上げられたことを誇りに思います。

高校生徒会長 5年5組 坂井 雪乃

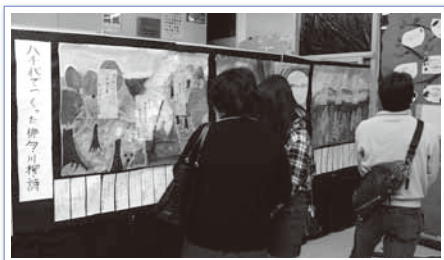
CONTENTS

- 第50回文化祭 ————— 1・2
- 1年校外学習 ————— 3
- 2年研修旅行【奈良・京都】 — 3
- 4年夜間歩行 ————— 3
- 4年社会人講演会 ————— 3
- 5年研修旅行
【ドバイ、沖縄・伊江島、北海道・スキー】 - 4
- 3年学習特訓・実力テスト — 4
- 大学入試合格速報 ————— 5
- TOPICS ————— 6
- 表彰 ————— 6
- CLUB NEWS ————— 6

学び

1年 校外学習展示

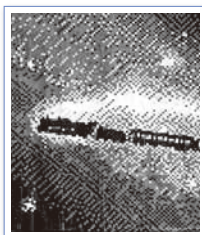
八千代の自然、銀河鉄道の夜、音の世界などを表現



八千代の自然で一句



ハンドベルで「星めぐりの歌」を演奏しました



銀河鉄道の夜をイメージしたモザイクアート



嗅覚体験コーナーでの様子

2年 研修旅行展

古の都、現代の国際都市、京都、奈良



生徒による落語



落ち葉で作られた鹿



ニュージーランド交換留学の展示



京都研修旅行の展示

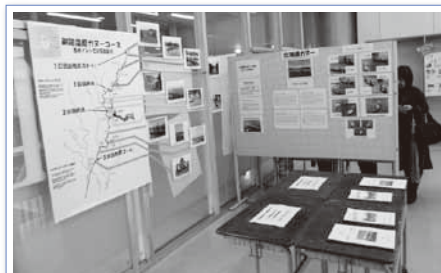
5年



ニュージーランド3ヶ月研修発表



なぎさの研修旅行の歴史をダンスと映像で表現



研修旅行展示

おもてなし

3年



あるバラエティ番組の企画を再現



脱出ゲーム ～ヒトを探せ～

4年



グリム童話風のお菓子な館



緑日のスーパーボールすくい

5年



5年1組模擬店「愛すべき鳥彦」



5年3組模擬店「俺たちのタコ焼き」

10月10日～17日の間に、土師ダム近くの八千代校舎において、クラス単位の自然体験学習を1泊2日で行いました。「匂い」「音」「色」「手触り」など五感をテーマにしたキャンパスマップ作成やレンコン畑づくり、草木染めなど、自然に囲まれての楽しい活動は、いつもより時間が速く進んでしまったように感じました。夕食後の「銀河鉄道の夜」の朗読会は、カンパネラの館の屋上で星空を見ながら行い、感動的なものになりました。日常生活から距離を置き、五感を開いて自然の中で仲間と共に生活することで、生徒たちは多くのことを学ぶことができたようです。



八千代校舎の森の葉っぱを椅子に描いています

目を閉じて音を聴いたり、木の幹に触れたり、形の違いを見分けたりなど、五感を使って意識して生活すると自然の広さを感じました。人間も一人ひとり違うように数え切れないほどある木も、一つ一つ形や色が違うことに気がきました。最も感動したのは、山の色が数え切れないほどあったことでした。緑、黄色、桃色、茶色、その他にもたくさん色が合わさって山や森ができていることが嬉しかったです。実際に目で見ると、感動は計り知れませんでした。森の姿の新しい見方が増えて良かったです。 1年2組 室木 花火

2年研修旅行／奈良・京都

奈良・京都に3泊4日の研修旅行に行きました。学年全体の宿泊を伴う行事は、今回の2年生の研修旅行が最後です。また、3年後の各コースに分かれて行く5年生での研修旅行においても必要となる「学び」という視点から身に付けなければならない事を、事前学習の中で準備をしてきました。



サイクリング研修 ― 甘樫の丘にて

1年次から養ってきた五感を使って、実際の現地の歴史的な遺産や伝統を感じ、新たな発見や学びを得ることができました。また、美しい集団マナーを心掛け、現地の人々との温かい交流を図ることができました。クラスメートや友人たちと協力し、お互い高め合いながら、充実した4日間となりました。

初めての京都、何もかもが新鮮で心が躍り、実際に見た金閣寺は、教科書で見たものとは大違いでした。神秘的に鏡湖辺に浮かぶ金閣寺の美しい姿は迫力満点でした。「百聞は一見にしかず」とはこういうことだと感じました。仲間と語りながら観光し、タクシー運転手さんおすすめの甘味物も頂き、恋占いでの大吉にみんなで盛り上がり、たくさんのベストショットの写真も、私の宝物となりました。古い歴史や伝統が息づく古都の町並みの素晴らしさ、また仲間と訪ねてみたい、そんな温かい研修旅行でした。 2年3組 三反畑 舞

4年夜間歩行／尾道市生口島、B&G海洋センター～今治市糸山公園来島海峡大橋

今回で6回目となる夜間歩行。天候に恵まれ、前半はみんな楽しそうに歩みを進めていました。しかし、後半になると足の痛みを感じる生徒も多くなり、最後は気持ちよく走り抜ける生徒もいる一方で、痛みに耐えながら必死に歩く生徒も見られました。ゴールへ辿り着いた生徒たちは「早く帰りたい」「まだまだいけそう」「またやりたい」「もうやりたくない」とその思いは様々でしたが、夜間歩行で初めて全員完歩という偉業を成し遂げることができました。体力的にも精神的にも非常に辛い行事ですが、支えあうことや諦めないことの大切さを感じることができ、非常に有意義な経験となったようです。



笑顔でゴール

最初は面倒だと思い、途中は辛いときもありました。しかし、最後の橋を渡りきる時、日の出前の空がだんだんと明るくなっていくのを見て感動し、夜間歩行に挑戦できてよかったと思いました。億劫に感じることも、いざ挑戦してみると意外と楽しいこともあるのかもしれないと思いました。 4年3組 松井 理湖

4年社会人講演会

人間科の授業の一環として「社会人講演会」が実施されました。今年は9名の講師をお招きして、仕事の厳しさ、仕事への熱い思い、そして、これからの人生を歩む上でのアドバイスなどを講演していただきました。それぞれの講師がそれぞれの想いを生徒に語り、質問が絶えず予定していた時間を大幅に過ぎるところも見られました。また、社会人講演会は準備から当日の司会進行、講演記録、挨拶などの運営をすべて生徒が分担して行いました。この経験も生徒にとって大変貴重なものとなったと思います。

講師の紹介	講演タイトル
柴田 みつ恵 live・colors代表	色と生きる～人のお役にたつことが、自分の生きる力となる～
岩岡 沙代 中国電力(株)中電病院看護師	感動は現場でおきている!! ～看護を通して心がふるえる瞬間～
宇佐川 善久 (有)ケー・サヴール オーナーシェフ	生き方は考え方だ
小田原 進 松本金型(株)M-M販売事業部 部長	日本の「ものづくり」は不滅なり
加藤 正巳 (株)河合楽器製作所 ピアノ調律・修理・販売担当	道はない 歩くところが 道になる
弥中 敏和 (株)GKデザイン総研広島 代表取締役社長	考える職業としてのデザイン
黒田 千晴 AGRI オーナーシェフ	人生のターニングポイント
合澤 嘉輝 (株)CUBE 鍼灸接骨院 代表取締役	好奇心と探究心と今ここにいるオリジナルの自分
田中 千秋 田中法律事務所 弁護士	為せば成る(12/16実施)

(敬称略)



人の心理と色の関わりを知ることができました。

5年研修旅行

ドバイ

平成26年10月10日(金)～16日(木)



モスクにて

今年も中東ドバイ・アブダビの地を生徒24名が訪れました。ドバイ繁栄の象徴であるブルジュハリファや世界で3番目に大きなシェイクザイドグランドモスクの見学ではスケールの違いに驚嘆。いにしへのベドウィン生活を体験する砂漠キャンプ泊ではありのままの大自然に圧倒され、日本では体験できないメニューを存分に味わいました。加えて現地有力企業のCEOスルタン氏との懇話会や多彩な国籍の方々との意見交換会である「多国籍会議」、現地学校1日体験、現地で働く日本人CAとの質疑応答など

様々な人と交流する本校ならではの充実したプログラムが展開されました。はじめは英語力に自信がなく尻込みしていた生徒たちでしたが、日を追うにつれてたくましくなり、現地最終日に行われたオリエンテーリングでは、ドバイで生活する人々に積極的に話しかけて難解なミッションをクリアしていました。特に本年度は映画『アナと雪の女王』の主題歌(アラビア語バージョン)をマスターし、各所で披露して喝采を浴びていたのが印象的でした。

英語もあまり話せずおどおどしていた私が、最終日には見知らぬ人に「Where are you from?」と聞いていることに自分自身びっくりしました。単語を並べただけの英語でも相手に伝えようと努力し、伝わったときの嬉しさは何にも代えがたかったです。もっと英語を勉強したい、英語を話したいと心から思うようになりました。 5年1組 智木田 理紗

沖縄・伊江島

平成26年10月10日(金)～15日(水)



肝っ玉母さんのサーターアンダギー作り指導

沖縄独自の風土で育まれた生活文化を知る民泊研修旅行に29名の生徒が参加しました。

台風の影響で到着から3日目まではホテルで足止めとなりましたが、4日目から本島側の本部町で各家庭に分かれて民泊をスタートしました。翌日フェリーで伊江島へ渡り、また新たな家庭の下で島の生活を体験しました。

各家庭では、沖縄料理や貝殻細工、三線演奏、家畜の世話など、その地ならではの体験をしたり、また伊江島のシンボル「グスクヤマ」登山や戦跡巡りをしたり、ゆっくりとした時間の流れのなかで、その文化や

自然の豊かさを満喫しました。今年最大級の台風19号の目の中へすっぽり入り、自然の脅威を感じつつも島の方々の優しさや明るさ、おおらかさに包まれて、人と人のつながりを強く感じた6日間でした。

伊江島ではニヤティア洞(千人ガマ)に行きました。そこは戦時中に防空壕として使われていて、当時ばあばもそこに逃げていたという話を聞きました。とても素敵な沖縄の生活の裏には戦争の爪痕があるのだと思いました。

5年3組 鳥井原 円香

北海道・スキー

平成26年12月23日(火)～28日(日)



スキー実習を終えて

箱根牧場では自分たちで作ったバターを使ったジャガバターをおいしく食したのち、有珠山からの絶景に北海道の歴史を感じていました。2日目からは

出発1週間前の爆弾低気圧の到来により予定通り実施できるのか心配でしたが、天候に恵まれ全ての行程をこなすことができました。1日目の

いよいよ本コースのメインのスキー実習を行いました。バジテストでは3日間のスキー実習で学んだことを出し切りました。スキーで疲れた体は、温泉とおいしい食事、そして旅館の方々の優しさで癒されました。これまでの宿泊行事で学んだことを生かし、一回り成長した姿で最後の宿泊行事を締めくることができました。

『どれだけ怖くても、怖がってはならない。』ということを学びました。これほどのような物事にも当てるは私だと思います。最初から恐れてばかりでは失敗するので、怖いという気持ちを持ちながらも勇気を出して一歩進めば何とかうまくいくのではないかなと思うようになりました。これからの学校生活でもこのスキー実習で学んだことを活かしていきたいです。 5年4組 橋原 社

3年学習特訓・実力テスト

平成26年10月14日(火)～17日(金)

秋休み中の10月14日(火)・15日(水)に学習特訓、10月16日(木)・17日(金)に実力テストを行いました。学習特訓では教科ごとに中学3年間の学習内容を再確認しました。自習時間には苦手な単元や教科を重点的に復習するなど熱心に取り組む姿が、また教科ごとの質問コーナーでは、終了時間ギリギリまで積極的に質問する姿が見られました。総仕上げとしての実力テストでは、どの生徒も真剣に問題に向かい、全力を出し切っていました。



大学入試合格速報



1月17日(土)・18日(日)に大学入試センター試験が終わり、6年生は、今や私立大学入試、国公立二次試験に向けてラストスパートをかけています。そんな中で一足早くAO入試や推薦入試などで将来の夢への第一歩を踏み出した生徒もいます。勉強や進路について模索している中学生や高校生のみならず、先輩たちのメッセージをしっかりと受け止めて、先輩の後に続きましょう。

原田 祐衣 (6-5)
 大学名 _____
 東京医科歯科大学 医学部
 保健衛生学科 看護学専攻

志望動機
 大学調べをしたりオープンキャンパスに参加したりして、自分の夢が一番近づける大学だと思ったから。

試験内容
 小論文(120分)・面接

勉強方法
 学校で出された課題をしっかりとやるようにした。授業や課題で分からないところは早めに先生や友達に聞くようにした。受験を意識しだしてからは、学校の自習室を利用して朝に勉強するようになった。

高校時代にやっておいて良かったこと
 部活、ニュージーランド語学研修、イギリス語学研修旅行。自分の視野を広げることができた。

高校時代にやっておけば良かったと思うこと
 得意科目をつくること。受験生になって、苦手科目をつくらないのと同じくらい得意科目をつくるのが大切だと思った。

先輩へのメッセージ
 受験でもなんでも、辛いときに力になってくれるのは家族や友達、先生方です。周りの人を大切に、後悔しないように頑張ってください。

椿田 悠馬 (6-5)
 大学名 _____
 福岡大学 医学部 医学科

志望動機
 小学生のころから医師を志していたが、より強く志すようになったのは、祖母がガンになった時。その時から自分が医師になって、同じように苦しんでいる人を救いたい、そして一人でも多くの人が病気になることも日常生活を送れるようにしてあげたいと思うようになった。

試験内容
 数学・英語・面接(集団面接)・調査書

勉強方法
 中学生の時は、定期考査の問題を全てノートに貼り付け、復習ノートを作り、できるだけ長期、勉強したことを覚えていられるようにした。授業以外に数学に割く勉強時間が少なかったため、5年生の夏休み明けから、数学の先生に毎日1〜2題の問題をいただいて、次の日に答え合わせしてもらうというのを約1年間続けた。その結果、模試でも納得のいく点数を取ることができた。自分に何が足りないかをできるだけ早い時期に見つけることが大切だと思う。

高校時代にやっておいて良かったこと
 他人の人が経験することができないことや、自分の長所を生かせることを意識しながら、学校行事には特に積極的に取り組んだ。学級委員や文化祭実行委員、応援団の団長などの活動は、大学受験に大きくプラスになった。

高校時代にやっておけば良かったと思うこと
 もっと多くの本や新聞を読んでおけばよかったと思う。小論文や面接などあらゆる面で書く力や読解力、知識が問われるから。

先輩へのメッセージ
 勉強をしているのはもちろん大切なことですが、なぜか過ぎて6年間の中でしかできないことに挑戦していくこともとても大切です。失敗はたくさんあるかと思いますが、充実した6年間だったと感じることができるように、残された学校生活をどう過ごしていくか、もう一度しっかりと考え直してみてください。

田中 実歩 (6-6)
 大学名 _____
 国際基督教大学 教養学部
 アーツ・サイエンス学科

志望動機
 英語での自己表現能力を高め、かつ理数科目の勉強もしたかったから。外国のような校風に惹かれたから。

試験内容
 小論文(110分)・面接(30分)

勉強方法
 特に理数科目は一つ一つ理解することを心がけた。授業でほとんど理解できるように努めた。勉強は短時間で集中して要領よくするようにした。結果や現実から目をそらさず、できなかったところを確実にできるようにした。定期考査などはどの教科も手を抜かないようにした。

高校時代にやっておいて良かったこと
 ドバイ研修旅行。英語を学びたいと思うきっかけとなった。

先輩へのメッセージ
 英語は一度得意になると、必ず大きな得点源になるので、早めに克服してください。

武久 翔悟 (6-4)
 大学名 _____
 同志社大学 理工学部
 環境システム学科

志望動機
 中学の時に水素自動車について学ぶ機会があり、水素について興味を持ったから。

試験内容
 書類審査・志望理由書・面接

勉強方法
 テニスの練習であまり勉強をする時間がないため、毎日1問でも問題を解くなど、勉強をしない日がないように心がけた。その中で、様々な教科を勉強し、基礎を定着させることに力を入れた。定期考査は自分の力を試す良い機会なので、毎回真剣に取り組んだ。

高校時代にやっておいて良かったこと
 テニス。部活では多くの人と関わることができ、部長としての自分を支えてくれる大切な仲間と出会えた。日々の練習や試合を通して、集中力、その場で自分の力を出し切る能力を身に付けることができ、そのことが勉強につながった。

高校時代にやっておけば良かったと思うこと
 読書。

先輩へのメッセージ
 勉強でもスポーツでも、自分が決めた目標に対して絶え間ない努力をしてください。両立はできません。

丸下 麻美 (6-2)
 大学名 _____
 日本大学 芸術学部 演劇学科
 演出コース

志望動機
 将来、演劇の世界で仕事をしたいと思い、3年生の時、担任の先生から芸術学部が盛んである日本大学を紹介してもらったのがきっかけである。

試験内容
 事前課題・小論文・面接(2回)

勉強方法
 授業で分からないところがあればすぐに質問し、定期考査や小テストなどしっかりと勉強した。小論文の試験が特殊であるため、東京の日芸対策をしているゼミに毎週通った。雑学や知識を増やすために1か月に数冊の本を読んだり、演劇をたくさん鑑賞したりした。

高校時代にやっておいて良かったこと
 部活や3歳から習っているエレクトーン。部活では、健康のありがたみを知り、精神的にも大きく成長できた。エレクトーンでは、一つのことをやり通す大切さを学んだ。

先輩へのメッセージ
 友達や家族、先生方の支えが大きく、受験は団体戦でした。自分で決めたことを最後まで信じて頑張ってください。

2015年度入試大学合格状況(AO・推薦)

[国公立大学]		2015.1.17現在		
大学	学部	学科	合格数	
			男子	女子
東京医科歯科大学	医学部	保健衛生		1
[私立大学]				
大学	学部	学科	合格数	
			男子	女子
城西国際大学	メディア学部	メディア情報学科	2	
国際基督教大学	教養学部	アーツ・サイエンス学科	1	
中央大学	理工学部	情報工学科	1	
帝京科学大学	こども学部	こども学科	1	
東京薬科大学	生命科学部	生命医学科		*1
	法学部	経営法学科	1	
日本大学	芸術学部	演劇学科	1	
日本女子大学	理学部	物質生物科学科		*1
	文学部	文学/日本文学	1	
明治大学	経営学部		1	
	理工学部	情報科学科	1	
	商学部		1	
早稲田大学	基幹理工学部	学系I	1	
	創造理工学部	環境資源工学科	1	
京都女子大学	発達教育学部	教育/音楽教育学	1	
京都造形芸術大学	芸術学部	映画/映画製作	1	
京都橋大学	現代ビジネス学部	都市/緊急救命学系	1	
同志社大学	政策学部	政策学科	1	
	理工学部	環境システム学科	1	
龍谷大学	文学部	歴史/日本史学	1	
大阪経済大学	情報社会学部	情報社会学科	1	
大阪芸術大学	芸術学部	放送学科	1	
関西外国語大学	英語国際学部	英語国際学科	1	
関西学院大学	文学部	総合心理科学科	1	
	総合政策学部		1	
エリザベト音楽大学	音楽学部	演奏学科	1	
広島経済大学	経済学部	メディアビジネス学科	1	
	工学部	電気システム工学科	1	
広島工業大学	工学部	機械システム工学科	1	
	工学部	知能機械工学科	1	
	文学部	日本文学科	1	
安田女子大学	教育学部	児童教育学科	1	
	看護学部	看護学科	1	
広島国際大学	薬学部	薬学科	1	2
	看護学部	看護学科		2
第一薬科大学	薬学部	薬学科	1	
福岡大学	医学部	医学科	1	
立命館アジア太平洋大学	国際経営学部		1	

※過年度卒生

管弦楽部

●日本学校合奏コンクール2014
全国大会グランドコンテスト

日程：平成26年10月25日(土)
場所：郡山市民文化センター



今年、私たちは難曲である「こうもり序曲」を選び、コンクールの予選に挑みました。初めはみんなでアンサンブルするのが難しく大変でしたが、諦めずに部員一人ひとりが一生懸命練習し、その結果、予選を通過することができました。全国大会に進めると分かったときは本当に嬉しかったです。本番ではこれまで積み重ねてきた練習の成果を出し切り、楽しく悔いのない演奏ができました。しかし全国大会の壁は高く、自分たちの望む結果を得ることはできませんでした。自分たちの未熟さを痛感し、コンクールの厳しさも知りました。それでも今までの練習は無駄ではなかったと思います。全国大会への出場に満足することなく、この経験を糧に、諦めることなく自分たちの音を磨き続けていきたいです。

部長 内田 奈津実(5-4) 副部長 越智 亮太郎(5-2)

軟式野球部

●第59回秋季広島県高等学校軟式野球大会

日程：平成26年10月18日(土)
場所：コカ・コーラウエスト野球場
成績：優勝



接戦をもにすることで力をつけ、強豪広島商業高校相手に全員野球で食らいつき、丹羽智之投手(4-1)の好投もあり2対0で逃げ切りました。決勝は夏の全国大会で延長50回を戦って全国に名を馳せている強豪崇徳高校。勝負は両チーム投手の好投により一進一退で延長戦へ。迎えた10回裏にチャンス到来も複数の選手が負傷し、絶体絶命のなか、長谷川暁選手(5-2)が渾身の一振りでも時2塁打を放ち、勝負に終止符を打ちました。最後は劇的なサヨナラ勝ちでしたが、出場選手はもちろん、ベンチの選手や記録員、多くの応援してくださった方々も含めた全員でもぎ取った勝利であったように思います。特にスタンドで声を枯らして応援してくれた方々のおかげで選手が伸び伸びとプレーできたように思い、感謝に堪えません。優勝という結果ですが、新チームでの歴史はこれからです。今回の勝利に驕ることなく日々の練習に勤しみ、夏の大会では明石の地にいられるよう邁進していく所存であります。一層のご声援をお願いいたします。 顧問 畑中 輝

表彰

■平成26年度第11回広島県高校生スピーチ・
レシテーションコンテスト

日時：平成26年9月27日(土)
成績：スピーチの部

第3位 小田 真太郎(4-3)

■第30回広島市中学校総合文化祭

日程：平成26年10月26日(日)
成績：英語暗唱の部

発音賞・表現力賞 梅田 怜奈(3-1)、須藤 晏也乃(3-2)

■第53回日本語・英語スピーチコンテスト

日程：平成26年11月2日(日)

成績：中学校の部 第2位 河元 伽夏帆(1-2)
第3位 柏原 樹(1-2)

■第8回センゲージラーニング ジュニア読書大会

成績：英語感想の部

入選 翠川 莉加(2-3)

ノンフィクション英語要約文の部

優勝 森 美七海(3-2)

■第60回青少年読書感想文広島県コンクール

成績：入選 中村 優希(2-1)

特選 緒方 佑奈(5-1)

■平成26年度中学生の税についての作文・習字

成績：【作文】廿日市税務署長賞

赤尾 紀利佳(2-4)、本石 遼圭(1-3)、藤田 彩那(1-4)

【作文】大竹佐伯地区納税貯蓄組合連合会長賞

須藤 晏也乃、大西 瑛士(1-2)

【習字】広島市長賞 大本 乃瑛(3-1)

■広島市発明くふう展

成績：優秀賞

石木 日奈子(2-3)、角川 祐菜(2-3)、

三反畑 舞(2-3)、西村 颯人(2-3)、尾立 璃音(1-3)

■広島県発明くふう展

成績：努力賞 角川 祐菜

■第26回OHK杯争奪フィギュアスケート大会

日程：平成26年11月15日(土)

成績：5級女子 第2位 翠川 莉加

CLUB NEWS

高校バドミントン部

●平成26年度

広島県高等学校新人バドミントン大会広島地区予選

日程：平成26年9月27日(土)・28日(日)

成績：女子シングルス

實森 かな子(5-5) ベスト32 県大会出場

高校硬式テニス部

●平成26年度

第67回広島県高等学校テニス新人大会(個人)

日程：平成26年9月27日(土)・28日(日)

成績：男子シングルス

丸石 拓海(5-5) 第2位 中国大会出場

澤田 文弥(4-5) ベスト16

男子ダブルス

丸石 拓海・澤田 文弥 第2位 中国大会出場

女子シングルス

馬屋原 月子(5-1) 第5位 中国大会出場

●平成26年度

第67回広島県高等学校テニス新人大会(団体)

日程：平成26年10月25日(土)・26日(日)

成績：男子団体戦

丸石 拓海、向原 直哉(5-2)、藤田 貴久(5-1)、

澤田 文弥、丸山 直人(4-1)、瀧内 秀斗(4-3)、

竹野 光稀(4-3)

女子団体戦

第5位

馬屋原 月子、東久保 唯(5-4)、沖 菜摘(4-5)、

小川 万由子(5-4)、横町 祐美(4-4)、手嶋 絵璃(4-5)、

児玉 茜(5-5)、永井 みはる(5-4)

●第8回中国高等学校新人テニス大会(個人)

日程：平成26年11月14日(金)～16日(日)

成績：女子シングルス

馬屋原 月子 第2位

●平成26年度

第37回全校選抜高校テニス大会中国地区予選

日程：平成26年11月15日(土)・16日(日)

成績：男子団体戦

丸石 拓海、向原 直哉、藤田 貴久、澤田 文弥、

丸山 直人、瀧内 秀斗、竹野 光稀

高校水泳部

●平成26年度

広島県高等学校秋季水泳競技大会 水球の部

日程：平成26年9月13日(土)・14日(日)

成績：第4位入賞

中学テニス部

●平成26年度広島市新人テニス大会

日程：平成26年11月15日(土)・16日(日)

成績：女子団体戦

西村 茉莉(2-5)、加世田 美友(2-2)、倉本 結梨(2-1)、

松井 江美里(1-4)、本石 遼圭(1-3)、

中丸 恵里(1-3)、照井 真奈(1-2)、恵南 円(1-1)

男子シングルス

秋吉 大地(2-4) 第1位

後藤 深太郎(1-4) 第2位

荒井 一貴(2-5) ベスト4

女子シングルス

西村 茉莉 第2位

松井 江美里 ベスト4

中学陸上部

●平成26年度広島市中学校新人陸上競技大会

日程：平成26年11月8日(土)・9日(日)

成績：男子100m

松本 順平(2-1) 第3位

檀上 壮祐(2-3) 第6位

男子200m

檀上 壮祐 第8位

男子4×100mリレー

渡川 祐人(1-3)・檀上 壮祐・佐々木 智哉(2-3)・

松本 順平

男子走幅跳

坂元 友斗(1-4) 第2位

中高バトン部

●第31回バトントワーリング中国大会

日程：平成26年11月8日(土)

成績：高等学校の部

銀賞

中学校の部

金賞

中高囲碁将棋部

●第38回広島県高等学校総合文化祭

第23回広島県高等学校将棋大会

日程：平成26年11月16日(日)

成績：男子A級

柏尾 稜(4-3) 第8位

土井 廉太郎(5-4) 第12位